

2019

こどもエコクラブ 活動事例集



群馬県

令和元年度のこどもエコクラブ

こどもエコクラブは、幼児から高校生までなら誰でも参加できる環境活動のクラブです。平成7年度の誕生以来、今年度で25年目を迎えました。全国で1,843のクラブがあり、101,124人のこどもたちが自主的な活動に取り組んでいます。(元年12月31日現在)

群馬県では、令和元年度は、52クラブ、1,221人のこどもたちが、こどもエコクラブのメンバーとなり、281名のサポーターさんたちに支えられながら、それぞれの地域で特色ある活動を行いました。

今年度も市町村事務局の担当者やサポーターのみなさんで「こどもエコクラブ事業企画・運営委員会」をつくり、夏の「学習会（おもしろ体験してみ隊）」や冬の「交流会」を企画・運営しました。サポーターの方々が持っている知識や技術を発揮していただき、みなさんが「参加者であり、スタッフでもある」楽しい手作りの行事になりました。

こどもエコクラブに参加してくれたみなさんと、支援してくださったサポーターのみなさん、そして市町村の担当者のみなさんに深く感謝します。

も く じ

令和元年度 県内のこどもエコクラブ紹介	1
群馬県こどもエコクラブ学習会「おもしろ体験してみ隊」	2
第24回群馬県こどもエコクラブ交流会	5
活動報告	8
①前橋市児童文化センター 環境冒険隊	②元総社エコクラブ わんぱく探検隊
③はじまるキッズ	④高崎イオンチアーズクラブ
⑤ドロップイン	⑥太田イオンチアーズクラブ
⑦生品小 土曜スクール	
⑧NPOみんなの未来研究所 こどもエコフェスティバル	
⑨しらさわエコキッズクラブ	⑩大島自然たんけんたい
おすすめ情報	18
①前橋市児童文化センター 環境冒険隊	②高崎イオンチアーズクラブ
③しらさわエコキッズクラブ	
壁新聞	21
こどもエコクラブへの登録について	28

こどもエコクラブ（群馬県）のホームページ

<http://www.pref.gunma.jp/04/e0110035.html>

こどもエコクラブ（全国）のホームページ <http://www.j-ecoclub.jp/>

こどもエコクラブ憲章

- 1 私たちは、生命を生み、育てくれる『水と緑の惑星・地球』を愛し、未来に引き継ぎます。
- 2 私たちは、自分たちの暮らしや身のまわりの環境に関心を持ち、地球とともに生きていくための努力を続けます。
- 3 私たちは、世界中のなかまと、手をたずさえて、地球を守るために活動を続けます。私たちは、夢を忘れずに、夢を追い続けます。

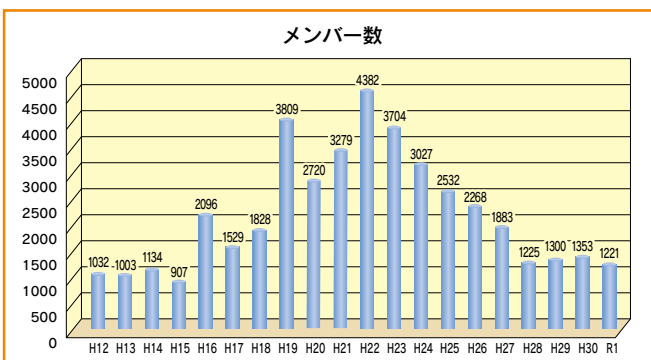
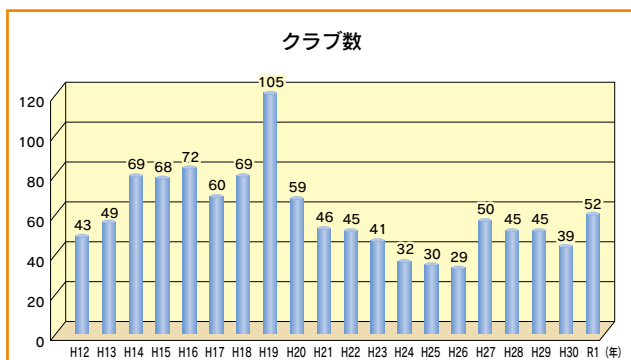
これからも、群馬県の環境を守るためにがんばっていきます!

令和元年度 県内の子どもエコクラブ紹介

市町村	番号	クラブ名	会員数
前橋市	1	前橋市児童文化センター環境冒険隊	23
	2	バンビクラブ	73
	3	なんきつ子どもエコクラブ	16
	4	元総社小学校エコクラブ	235
	5	前橋市立元総社南小学校	195
	6	前橋市立元総社北小学校	274
	7	元総社エコクラブ「わんぱく探検隊」	15
	8	はじまるキッズ	2
	9	まえばしエコッ子クラブ	1
	10	チームわたあめ	3
高崎市	11	カッパピアエコクラブ38	38
	12	城山エコクラブ自然探検隊	58
	13	高崎イオンチアーズクラブ	33
	14	ドロップイン	2
	15	地球レンジャー☆クラブ	1
	16	つぶちゃんず	2
	17	すずきファミリー	1
	18	さきちクラブ	1
	19	ヌキホコクラブ	2
	20	しずっこ	2
	21	ぼんちゃんクラブ	2
	22	仲良しクラブ	2
	23	とけいやさんクラブ	3
	24	金沢ファミリークラブ	1
	25	Mao'sクラブ	1
	26	チームSOYA	2
	27	みさきっず	2

市町村	番号	クラブ名	会員数
高崎市	28	ぐんまちゃんエコクラブ	1
	29	エコクラブグリーンハート AKASAKI	2
桐生市	30	チャウス子どもエコクラブ	110
	31	BAGUSぐんま	3
	32	SAKASO	2
伊勢崎市	33	まなやんず	1
	34	ひなーず	1
	35	アベンジャーズ	1
	36	はやぶさクラブ	2
太田市	37	スター☆クラブ	17
	38	生品小 土曜スクール	10
	39	太田イオンチアーズクラブ	18
	40	子どもエコクラブていだ	1
	41	子どもエコフェスティバル	9
	42	チーム飛翔	2
	43	りおクラブ	1
沼田市	44	しらさわエコキッズクラブ	20
館林市	45	大島自然たんけんたい	18
渋川市	46	かずまじっく	1
藤岡市	47	ぐんちゃんチーム	2
	48	ぐんまふじおか子どもエコクラブ	2
	49	ほしクラブ	2
	50	りあクラブ	2
	51	のぶきっず	1
安中市	52	T・K・T	2
合計：52クラブ 会員数1,221名			

群馬県内の子どもエコクラブの変遷



群馬県子どもエコクラブ学習会 令和元年度学習会「おもしろ体験してみ隊」開催!!

～自然発見ゲームやガイドウォークの活動と、
自販機ミュージアムやリサイクルセンターの見学を通して、
仲間の輪を広げるとともに、環境の大切さを見直そう!～

8月31日(土) サンデンフォレスト

今年度は、サンデンフォレストを会場に“おもしろ体験してみ隊”を行いました。6クラブ、76名（メンバー54名、サポーター10名、事務局9名、ガイド3名）が参加しました。開会行事では、吉田課長によるあいさつの後、前橋市児童文化センター環境冒険隊の児島慶典さんと三木陽喜さんが、メンバーを代表して学習会に臨む気持ちを発表し、活動がスタートしました。

午前は、自然発見ゲームと自販機ミュージアム・リサイクルセンターの見学を行いました。ゲームを通して、他のエコクラブのメンバーと交わることで、より深く仲良く交流することができました。また、見学を通して、自然を守っていくことの大切さと方法を学びました。

午後は、Aグループ（1班・2班）、Bグループ（3班・4班）、Cグループ（5班・6班）に分かれて、ガイドウォークをしました。五感を使って、体験をしたり、確かめたり、調べたりしながら歩きました。

子ども達は自然の中での体験やリサイクルセンターの見学を通して、自然の不思議さ、すごさ、大切さについて、たくさんのことを発見し、守っていく方法なども学ぶことができた活動となりました。



ガイドの山田さん 柴崎さん 福田さん

開会行事では、吉田環境政策課課長のあいさつ、児童文化センター環境冒険隊の児島慶典さんと三木陽喜さんの学習会に臨む気持ちの発表の後、サンデンフォレストのガイドの3人を紹介しました。





開会式後は、自然発見ゲームや自販機ミュージアム・リサイクルセンターの見学をしました。



ガイドウォークでたくさんの発見をしました

藤井企画運営委員会会長あいさつ

閉会行事では、藤井企画運営委員長が、「今日はゲームをして友達と交流したり、自販機ミュージアムやリサイクルセンターの見学をしたり、ガイドウオークで森の役割を体感したり考えたりしました。

盛りだくさんで、疲れた1日であったと思うけど、とても充実した1日だったと思います。自分で体験して、発見したこと、楽しかったこと、辛かったことはきっと心に残ります。今後の生活の中で活かしていけるといいですね。」とあいさつしました。



素晴らしい1日に感謝をし、友達との別れを惜しみながら、みんなで記念撮影をしました。

参加 クラブ

- 前橋市児童文化センター 環境冒険隊
- なんきつ子どもエコクラブ
- はじまるキッズ
- 高崎イオンチアーズクラブ
- SAKASO
- 太田イオンチアーズクラブ



群馬県こどもエコクラブ交流会

令和2年1月11日(土) 前橋市児童文化センター

前橋市児童文化センターにおいて「第24回群馬県こどもエコクラブ交流会」を開催しました。今年度は2クラブと前橋市立芳賀小学校 緑の少年団、当日参加の皆様、サポーター、事務局、計88名が参加し、ステージ発表、壁新聞の展示・見学、科学工作教室で自分だけのソーラーミニカーをつくりました。

プログラム

- 1 開会行事
- 2 活動発表
 - ①高崎イオンチアーズクラブ (高崎市)
 - ②前橋市児童文化センター 環境冒険隊 (前橋市)
 - ③前橋市立芳賀小学校 緑の少年団 (前橋市)
- 3 壁新聞の展示・見学
 - ・壁新聞5クラブ
 - 前橋市児童文化センター 環境冒険隊
 - 太田イオンチアーズクラブ
 - しらさわエコキッズクラブ
 - はじまるキッズ
 - 大島自然たんけんたい
- 4 科学工作教室
 - ・自分だけのソーラーミニカーをつくろう!
- 5 閉会行事 こどもエコクラブ憲章の宣言

開会行事



吉田
環境政策課長
あいさつ

司会の3人
活動発表を
盛り上げて
くれた
神澤さんと
樋口さん
井田さん



活動発表

今年は、児童文化センター 環境冒険隊の神澤悠斗さんと樋口那菜さん、井田綾友さんの歯切れのよい司会進行で、活動発表がとてもスムーズに進みました。各クラブとも1年間の活動を映像や解説などで、わかりやすく楽しく発表できました。



高崎イオンチアーズクラブ



児童文化センター 環境冒険隊



前橋市立芳賀小学校 緑の少年団



応援に駆け付けた
ぐんまちゃん



壁新聞の展示



壁新聞でほかのクラブの活動を知りました！

壁新聞を通して他のクラブの活動の様子がよく分かりました。
児童文化センター環境冒険隊、太田イオンチアーズクラブ、しらさわエコキッズクラブ、はじまるキッズ、大島自然たんけんたいは、壁新聞を展示してくれました。展示された壁新聞は、とてもわかりやすく工夫され、メンバーの思いが詰まった内容でした。とてもよい環境の勉強になりました。



展示された壁新聞を見学して、書いてくれた メッセージカードの感想から、一部感想を紹介します。

「皆、環境について熱心に研究発表しているので感心しました。いろいろな所に行き、そのことが楽しそうに書かれた壁新聞で、すばらしかったです。」「いろいろな場に行っているいろいろなことを調べてよいと思う。」「字がうまく書いていて読みやすかった。」

「海のごこれは気になっていますが、群馬から海まで環境活動に行ってくださいと思いました。」「実際に発ぼうスチロールなどを見せて紹介していること、字を上手でわかりやすく書いていることは、とてもいいなと思いました。」「いろいろな発見がわかりやすく書いてあるところがよいと思いました。」「文字が大きくて読みやすく、また、写真で細かいところなど、どうなっているのかよくわかりました。」「写真の中にも字が書いてあり見やすい。みんな感想を書いていて、きちんとまとめているのがいいと思いました。」

「とても具体的にまとめられていて、感想も書いてあって分かりやすい。」「記事ごとにわけて囲まれていて読みやすく、参考にさせていただきたいと思いました。」「難しい課題に取り組み、周りの人が知らないようなことを学び、多くの人に分かりやすく伝えていたと思いました。」「SDGsは知っていましたが、改めて、身近でも活用されていることを知ることができてよかった。」

「私も館林の学校に通っていて、こんなに館林に虫がいるということを知ることができてよかった。」「みんなで1~6年生まで仲良く通ういい学校だなと感じました。身近な自然をよ〜く見ているなど、びっくりしました。」



自分だけのソーラーミニカーをつくろう！

太陽の光をもとに、電気をつくることのできる環境にとっても優しいソーラーミニカーを、速く力強く動かすようにするには、光をソーラーにどのような角度で当てたらよいかなど、試しながら学びました。

☆つくったソーラーミニカーは、全員がお土産として持ち帰りました。

交流会参加クラブ

- ・前橋市児童文化センター 環境冒険隊
- ・はじまるキッズ
- ・高崎イオンチアーズクラブ
- ・ドロップイン
- ・SAKASO
- ・太田イオンチアーズクラブ
- ・生品小 土曜スクール
- ・かずまじっく
- ・大島自然たんけんたい
【壁新聞展示参加】
- ・しらさわエコキッズクラブ
【壁新聞展示参加】



活動報告が終わり、ほっとしたところで記念撮影

活動報告



★
 私たち、環境冒険隊。
 環境調査や動植物の
 観察などが大好きです。
 環境についてたくさんの
 ことを学びました。

前橋市児童文化センター 環境冒険隊

会 員 (24)人
 サポーター (2)人

令和元年度の活動

私たち環境冒険隊は、山や川、身近な自然の中で、自分たちの手で、環境や生き物等を調べる活動を通して「自然に対する愛着をもつ」「環境問題の基礎を理解する」「身近な環境をよりよくしようとする意欲や態度を培う」ことを目的として、年間20回の活動を行っています。

主な活動は、次のとおりです。

入隊式・オリエンテーション、森の様子を調べよう(国立赤城青少年交流の家)、覚満淵の生物を調べよう(赤城覚満淵)、春の里山の生き物を調べよう(ぐんま昆虫の森)、貴重な生物を守る技術を知ろう(勢多農林高校)、松とツククサの気孔を描こう・葉脈標本を作ろう、水生生物で山の川の水質を調べよう(赤城白川)、こどもエコクラブ学習会(サンデンフォレスト)、水生生物で町の水質を調べよう(寺沢川)、博物館を見学し生物と環境の関わりを考えよう(県立自然史博物館)、赤城山の自然を調べよう(赤城覚満淵・鳥居峠)、は虫類の生態を知ろう、土の中の生き物を調べよう(ぐんま昆虫の森)、空気を調べよう(株ガステック後援)

勢多農林高校バイオ部では、絶滅危惧種のサクラソウの保護と培養活動を行っています。培養したサクラソウは野山に植えて増やしています。講話を聞いた後、サクラソウの培養を体験しました。寒天培地を作り、無菌室でサクラソウを培養しました。バイオテクノロジーの大変貴重な技術を体験することができました。

「水生生物で川の水質を調べよう」で、赤城白川と寺沢川を調査した結果は、以下のとおりです。

結果と考察

場 所	水 温	水 生 生 物 (数字は捕獲した数)
赤城白川	17.8℃	カワゲラ類 29匹、サワガニ 12匹、ナガレトビケラ類 33匹、ヒラタカゲロウ類 13匹、ブユ類 7匹、ヘビトンボ 3匹、ヤマトビケラ類 33匹、オオシマトビケラ 2匹、コオニヤンマ 2匹、ジラタドロムシ類 1匹、タニシ類 1匹、シマイシビル 2匹、ユスリカ類 1匹
寺沢川	28℃	サワガニ 78匹、ナガレトビケラ類 7匹、ヒラタカゲロウ類 7匹、カワナナ類35匹、ゲンジボタル 1匹、コオニヤンマ 3匹、シマイシビル 1匹、ミズムシ1匹、アメリカザリガニ 4匹、エラミズ 1匹

●上記の結果から、調査日の赤城白川は水質階級Iのきれいな水、寺沢川は水質階級IIのややきれいな水でした。

サポーターコメント



隊員の多くは、初めて環境についての学習や調査を行いました。学校生活では経験できない貴重な活動を体験したり、専門的知識を持った講師の方から教えてもらったりしたことを今後の生活の中に生かせるようになればと思っています。隊員の多くは、活動を重ね、環境についてより深く考えようとする意欲や態度が培われてきました。

活動報告



元総社エコクラブ 「わんぱく探検隊」

会 員 (10)人
サポーター (5)人

令和元年度の活動

これまでの活動の柱

- ① ゴミをすてない、集める、分別する。
- ② 自然保護。特に牛池川の清掃と調査。
- ③ STOP地球温暖化の学習と取り組み。
- ④ 食農、食育、地産地消、エコ農園での実践。
- ⑤ 自然に親しむ、夏のキャンプ、冬のスキー、地域めぐり。

これら年によって人数の多少はありましたが、24年間、工夫して取り組んできました。その活動を伝える「エコクラブだより」も260号を超え、カベ新聞も20枚以上も残っています。その他、県や市の行事にも毎年参加してきました。子どもの数も延べ1,000人以上になります。

現在は、新しく小学生の会員は募集せず、各小学校（元総社地区3校）のエコクラブの活動を要望に応じて支援、協力しています。今は、小学生数人と、中・高・大学生と大人のサポーターで活動しているので、少し大人っぽいエコ活動になっています。



じゃがいもの植え付け



エコ農園付近の散歩

サポーターコメント



25年という、最初の頃のメンバーは、35歳を超え、サポーターの人も、70~80歳を超え、それぞれがんばっています。今年、一つの区切りとして、これまでのまとめをと考えています。

活動報告



はだして田んぼに入ると、
気持ちいい！
田んぼの中には、
カエルやゲンゴロウなど
たくさんの生き物がいるよ。

はじまるキッズ

会 員 (2) 人
サポーター (1) 人

令和元年度の活動

■自然観察

身近な自然観察として、庭、近所の畑、池に生息する生物を観察しました。カナヘビ、コオロギ、チョウ、オタマジャクシ、ザリガニなど生物がたくさんいることを知りました。オケラを見つけた時はびっくりしました。

■農業体験

高崎市吉井で開催された田植え体験に参加しました。泥に入り、お米をどうやって作るか学びました。また田んぼの生物もたくさん観察しました。吉井町のNPOさんが主催している田植えに参加させてもらいました。

■リサイクル活動

家庭でのゴミ分別、地域の有価物回収に取り組みました。また、安中市の環境フェスティバルに参加し、リユースを体験しました。誰かにとっては不要な物でも、誰かにとっては、必要な物もたくさんあることを楽しく学び、子供たちはお宝をたくさんゲットして大喜びでした。



■その他の活動

県のサンデンフォレストのツアーに参加しました。他のエコクラブの子ども達と交流しながら、自然遊びや生物の観察、工場のリサイクルを学びました。ムササビの食べた松ぼっくり探しはとても楽しかったです。

サポーターコメント



季節によって変化する自然を楽しみながら観察できました。また、活動を通じて、地域のおじいちゃんや環境アドバイザーさんなど沢山の大人の方たちにお世話になり交流できたことは、大切な経験でした。

活動報告



りんごの
もぎ方や
おいしい見分け方を
教えていただき
ました。

高崎イオンチアーズクラブ

会 員 (33)人
サポーター (8)人

2019年度活動報告 テーマ「エネルギー」

- 5月27日 2019年度開始式。ミニトマト🍅の種を取り出し保管。
- 6月 8日 みなかみユネスコエコパークフェアで、植樹セレモニーに参加。
ミニトマトの種まきと、ミニトマト4種類の苗を植え観察。
- 6月23日 太陽についてのパワーポイント学習と日時計を作成。
- 6月29日 トップバリュ環境紙芝居「くいしんぼうのピッケルうみへいく」をお客さまの前でメンバーが読み、売場へ行き環境への取り組みを確認。
- 7月13日 トップバリュエコ農業体験・サラダコスモ宇都宮工場で環境への工夫を学習。
- 7月27日 ミニトマトの観察、日時計観測、イオンの周りのクリーン活動。
- 8月 9日 みなかみユネスコエコパーク谷川天神平に行き貴重な動植物観察。
- 8月22日 前橋地方気象台で観測機器のレプリカに触れさせていただき、観測について説明を視聴。収穫したミニトマトでドライトマトを作成。
- 8月31日 こどもエコクラブ学習会、サンデンフォレスト森の教室参加。自然の中で動植物の観察と貴重な体験の参加。
- 9月28日 ミニトマト片付け。種からまいたミニトマトの種採り。
- 10月26日 ぐんまフェア参加。マイバッグの推進と紹介。
- 11月 4日 ぐんま天文台で太陽望遠鏡や日時計屋外モニュメントを見学。
- 11月10日 イオンの周りの清掃活動に参加。リサイクルできる物も多く捨てられていた。
- 11月17日 みなかみユネスコエコパークりんご狩り🍏 農産物は自然の影響を受けやすく、農家さんのご苦労を知ることができた。
- 12月 7日 エコプロダクツ 2019見学「持続可能な社会」に向けて、環境への取り組みを500の企業、団体が展示。作品作りや案内説明を通して各自できることを発表。

サポーターコメント



地球に住むすべての生き物は太陽がなければ生きることができません。これからも太陽の恵みを受け利用し続けるために、省エネやリサイクルの協力、エネルギーを大切に使うことが大事です。一人一人が意識をして行動を起こしてくれるよう活動を通して学習をしていきます。

活動報告



♪ 森の木を間引き、
手入れすることで、
雨水を吸収する役割を
果たせると教われました。

ドロップイン

会 員 (2) 人
サポーター (1) 人

令和元年度の活動

通年の活動

外来種の花を見つけたら、抜くようにしてました



- 4 / 6 いちご&きゅうり収穫体験(生協コープ)
…きゅうりは、トゲが茎や葉にもあった!
- 5 / 12 町内清掃+児童公園に花植え
- 5 / 25 丸太でイス作り(赤城サンデンフォレスト・群馬森林インストラクター会)
- 7 / 28 端材で、木琴づくり(Studio Marco)
…音が、木目の詰まり具合や向きで異なり、のこぎりで1mmずつ切り調整しました
- 8 / 7 廃油で、石けん作り(堤ヶ岡公民館)
- 8 / 18 ペットボトルと牛乳パックで、ロケット作り(浜尻公民館)
- 9 / 22 草木染め(観音山ファミリーパーク)

サポーターコメント



今まで雑紙のリサイクルなど何となく習慣に出来てただけでしたが、学校で環境の学習をしはじめ、ゴミが日本は多いことや、焼却に税金が使われてるから、ゴミを減らせば他の有意義なことに使えると家庭でも話し、積極的に行なえるようになりました。

活動報告



♪
環境学習会や自然観察、
清掃活動など様々な環境活動に
取り組んでいます。
〈足尾の植樹活動〉
//

太田イオンチアーズクラブ

会 員 (14)人
サポーター (2)人

令和元年度の活動

■自然観察

- みなかみユネスコパークの勉強とブースの見学をしました。
- 夏に谷川岳に行きました。ロープウェイに乗り、きれいな花も見つけました。

■清掃体験

- イオンのお店周辺の
ゴミ拾いをしました。



■ソーラー体験

- 足利大学の先生に、小さなソーラー
クッカーを教えてくださいました。
- ゆで卵づくりをしました。
とてもおいしくできました。



■その他の活動

- ①毎年行っている活動
 - 足尾の植樹活動に参加しました。
 - 日本テレ24時間テレビのイオン
店内での募金呼びかけ活動をしました。
- ②沖縄全国大会に参加
 - イオンの壁新聞発表で北関東の代表になり、
夏休みに沖縄の全国大会に参加しました。海に触れるなど貴重な体験ができました。



サポーターコメント



今年のテーマは太陽だったので、太陽で育っている森や花を観察したり、太陽の光を集めてソーラークッキングに挑戦したりと色々な活動を通して太陽を感じることができました。

活動報告



自分だけの
マイバックを
作りました。

生品小 土曜スクール

会 員 (9)人
サポーター (6)人

令和元年度の活動

I. 環境学習：6月28日

環境のお話とお絵かきマイバック創りで作ったマイバックは毎回使っています。



II. 身近な環境の調査

- ①6月8日：身近な水環境の調査
毎年学校の近くの一の字池の水を調べています。
- ②9月14日：学校の植物や土中の生き物調査
顕微鏡を使うと色々な生き物が見つかりました。
上毛新聞にも掲載されました。
- ③11月16日：矢太神水源周辺の調査
太田市環境創造協議会と共同で調査をしました。
普段は行けない矢太神水源では砂を巻上げながら
水が湧き出る様子が見えて感激しました。
下流で採取した生き物は顕微鏡を使って観察をしました。



サポーターコメント



前橋市や渋川市のサポーターの方、太田市の環境創造協議会、太田市立高校の生徒さんと協力して活動ができました。
県から借用したタブレット付きの顕微鏡は説明がし易く子供にも好評です。

活動報告



★
 多々良沼がこんな形で
 使われるのは初めてだそうで、
 日本遺産の中で自然と
 触れ合いながらボートこぎが
 できるというのは
 貴重な体験となりました。
 ♪

NPO みんなの未来研究所 こどもエコフェスティバル

会 員 (10)人
 サポーター (20)人

令和元年度の活動

8月3・4日、館林の“しぜん教育研究学園”で一泊のサマーキャンプを行いました。
 暑い盛りでしたので水遊びが中心になりましたが、スイカ割り・花火大会・みんなで銭湯や、
 翌日は日本遺産に登録となった多々良沼でボートこぎ体験などを行いました。
 みんな真っ黒になりました。



サポーターコメント



子供たちは水遊びが大好きです。多々良沼での体験も最初は怖がっていましたが、救命具で水に浮くと分ると大はしゃぎ。近場でも様々な自然体験ができました。

活動報告



尾瀬はいいですよ!



尾瀬ヶ原で
ポーズ!

木道に大集合!

しらさわエコキッズクラブ

会 員 (20)人
サポーター (6)人

令和元年度の活動

私たち「しらさわエコキッズクラブ」は、みんなで仲良く・楽しく地域の環境について考え・調査をしています。今年は20名の仲間で年間計画を事前に決めて1年間活動してきました。

平和の鐘を鳴らそう!

沼田ユネスコ協会さんが行っています「平和の鐘を鳴らそう!」という行事に参加しました。お寺の鐘を一齐に鳴らせて、超楽しかったです。除夜の鐘よりいいかもしれません。



夏休み勉強会!!



実はしらエコ、ちゃんと勉強会もしています。「地球温暖化防止」の勉強したり、次に何やるか調べたり、今期はSDGsにも取り組んでいます。みんな優秀なんですよ!(笑)

赤い羽根の共同募金!

社会福祉協議会さんからの依頼で毎年行っている「赤い羽根共同募金!」しらエコがお願いすると効果絶大なんだそうです!今年も頑張りました。



しらエコ in 「環境フォーラム」



今年も「ぬまた環境フォーラム」にブース参加しました。でも今年は尾瀬ハイクと重なってしまい、壁新聞だけの展示でした。来年は重なりませんように!

やっぱり「尾瀬」でしょ!

やっぱり「尾瀬」の報告は欠かせませんね。雨に降られたり、大変な事もあるけど、何より楽しいです!この所三条の滝まで行けないので、来年は是非ともトライしていきたいです。来年も「尾瀬」頑張っていくよ! 燧(ひうち)も登りたいです!



サポーターコメント



今年も非常に良く活動してくれました。もちろんここには書ききれないほどの内容だったと思います。特に尾瀬への思い入れは一層強くなり、それぞれが尾瀬博士になれるほどの学習内容でした。そして、通常の活動も年々取組方に知恵が見られる様になりました。地球温暖化の考察も入りましたね。あれこれと忙しい一年でしたが、子供達なりに考えて活動してくれました。

活動報告



✨ 1年間楽しく
 ✨ 活動できました。
 これからも美しい大島を
 守るために活動して
 いきます。

大島自然たんけんたい

会 員 (18)人
 サポーター (2)人

令和元年度の活動

館林第四小3年生18名が美しい大島の自然を守るために、自然観察に取り組みました。活動場所は主に学校周辺でしたが、たくさんの自然を発見しました。

雨の日の生き物を見つけよう

雨の中の観察は大変だったけど、カタツムリやミミズなどがたくさんいました。



ツバメの成長も観察しました

いろいろな場所で活動

日陰や池で生き物さがし、パソコン室で生き物調べなどいろいろな場所で活動しました。



サポーターコメント

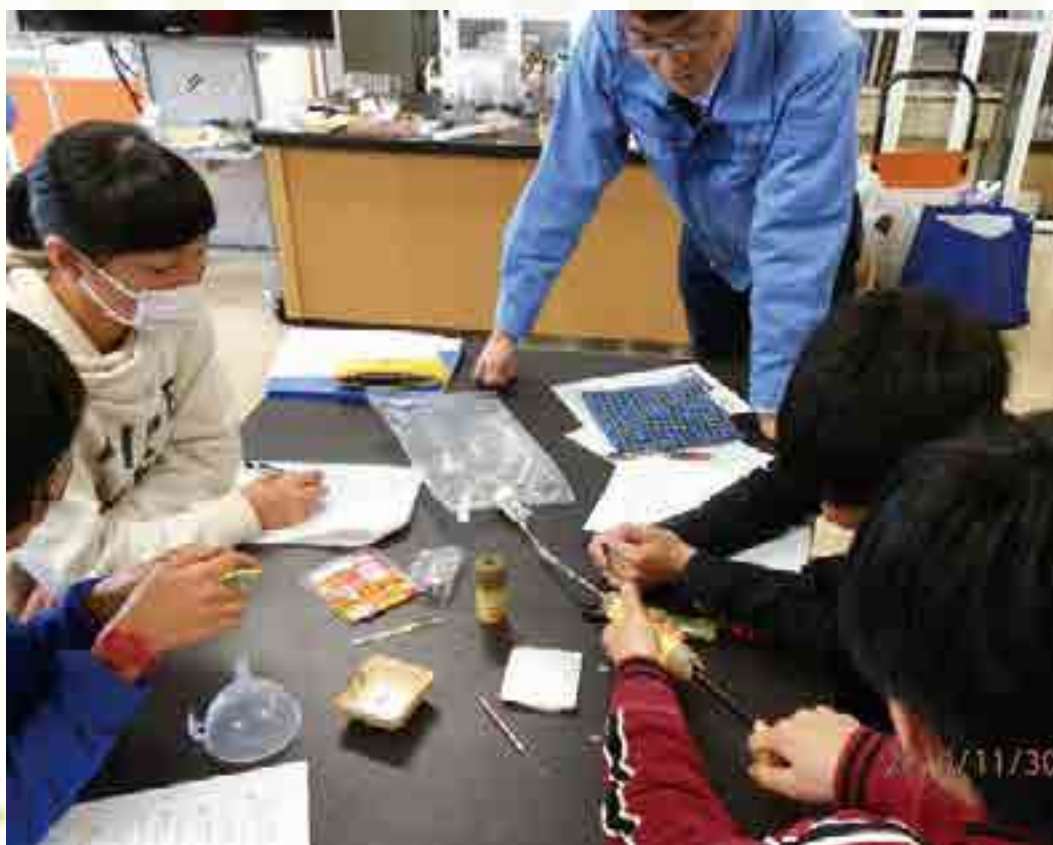


四小は学校のすぐ北側に渡良瀬川が流れ、周辺には広大な田んぼのある自然豊かな環境です。そして、学校周辺にはたくさんのカエルや昆虫が生息し、野生動物の足跡などもあります。これからも元気な3年生が「大島自然たんけんたい」として大島の自然を守るために活動をしていきます。

おすすめ 情報

空気を調べよう

○身近な環境を調べ、環境保全や自己の取り組みの見直しをさせるのに、昨年も紹介しました株式会社ガステックさんへ指導を依頼すると良いと思います。ガステックさんは、いくつかプログラムをもっていますので、営業一部営業課の高橋亮太さん（0467-79-3911 代表）へ連絡をしてください。さらに、ガス検知管は大変高価ですが、営業の一つということで、無料でいろいろな気体を調べる検知管を使用させていただきます。身近な空気の成分も詳しく調べることができます。おすすめです。



情報提供クラブ
前橋市児童文化センター
「環境冒険隊」

おすすめ
情報

みなかみユネスコエコパーク
谷川天神平動植物観察

みなかみ町の貴重な動植物をエコツアーガイドさんの楽しく詳しい説明を聞きながら、晴天の中自然を守る取り組みを学習しました。谷川岳ロープウェイに乗り土合口駅から天神平駅の2400mの距離を移動。自然の中を見下ろし貴重な高山植物を観察しました。午後急な雷注意報が発令され見る見るうちに黒い雲が発生、急いでロープウェイに乗車するなど自然の驚異を体験しました。豊かな自然の中五感を使っての活動に感動の一日でした。



情報提供クラブ
高崎イオン
チアーズクラブ

おすすめ 情報

みんなあ！ 尾瀬に行こうよ♪

尾瀬ってどんなところでしょう？

豊かな自然をたたえる尾瀬は、至仏山や燧ヶ岳の高い頂に囲まれ、さまざまな希少な動植物の生命を育てているよ。有名なミスバショウ、ニッコウキスゲをはじめ数多くの湿原植物によって彩られていてね、山間では小さなかわいい高山植物がたたくずんでいる、木々の枝で小さな体を震わせながら歌う小鳥さんたち・・・尾瀬はまさに天上の楽園なんだよ。



みんなで
「はいチーズ」
ひらなめの瀧展望台だよ！
とっても急な坂道なんだよ、
クサリを伝わって下りるんだよ！
みんなもいこうよ♪



ニッコウキスゲだよ

2005年にラムサール条約登録地に選ばれた尾瀬は、とっても素敵な処ダヨ
小さなお花や小さな虫たちがひっそりと暮らしてる楽園だよ。夜には鹿や熊も出てくる、まさに大自然の中にあるんだよ♪



木道がしっくさだよ



山小屋前ではいち～ズ♪



池塘（ちとう）



ギンリョウソウ

しらエコの行程だよ

1日目 白沢→アヤマ平→富士見→竜宮→尾瀬ヶ原→見晴
でえ・・・弥四郎小屋で一泊 **これが超楽しいんだよ**

2日目 見晴→三条の滝(悪天候で断念)→見晴→尾瀬ヶ原→
竜宮→牛首→山の鼻→鳩待峠→戸倉→白沢

尾瀬は木道や標識が整備されていて、小さな子でも体力にあわせたコースが選べるから、初めての人でも大丈夫だよ。自然と私たちとの関わりを知るうえで尾瀬は最適な環境なんだあ！
・・・みんないってみようね♪



三条の滝

情報提供クラブ
しらさわ
エコキッズクラブ

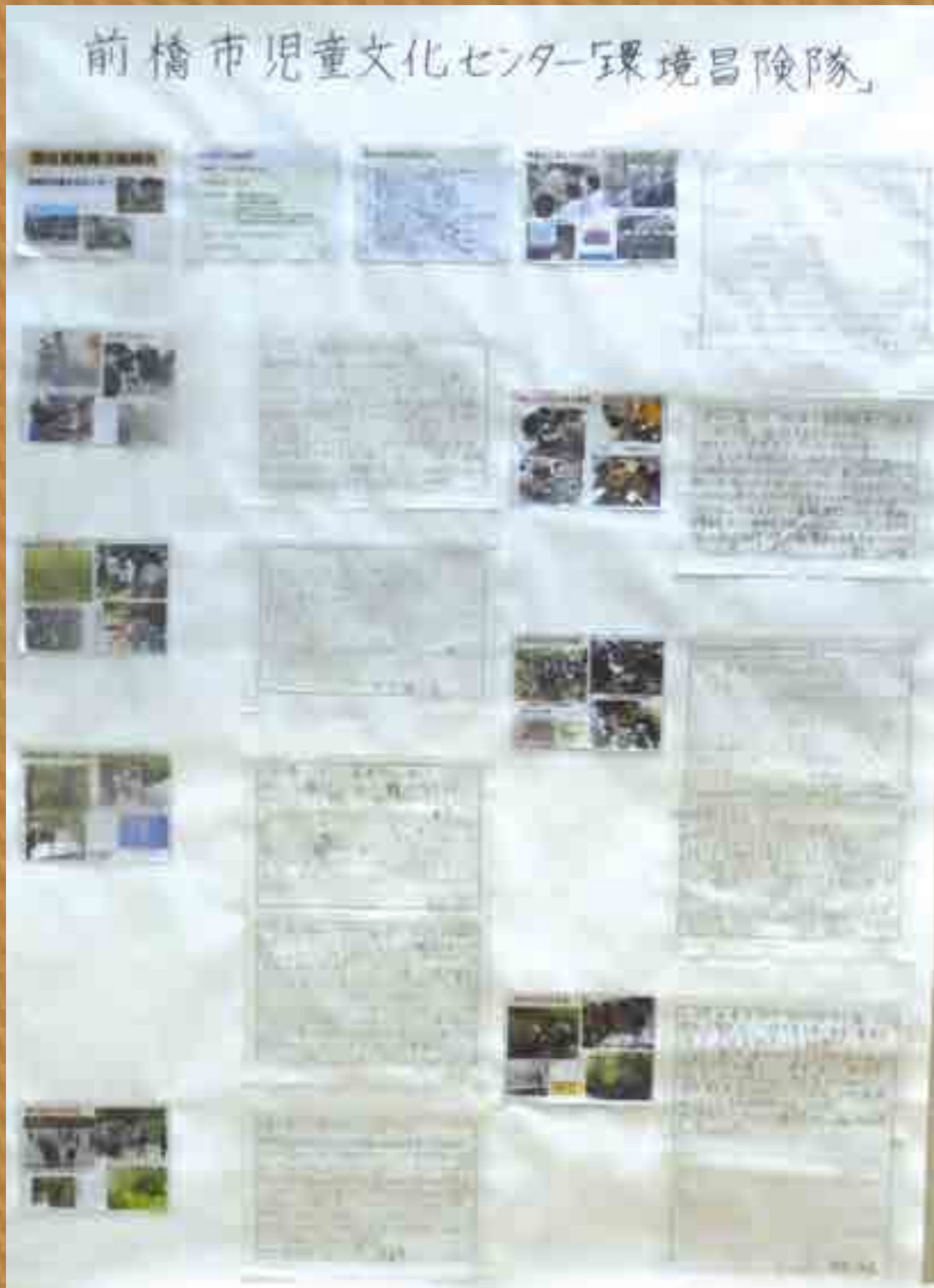
壁新聞を紹介します!

「こどもエコクラブ全国フェスティバル」への参加を目指した壁新聞および「こどもエコクラブ交流会」で展示された作品をご紹介します。
今年度の「全国フェスティバル」も「壁新聞の部」の募集があり、壁新聞2点を応募しました。

展示のようす

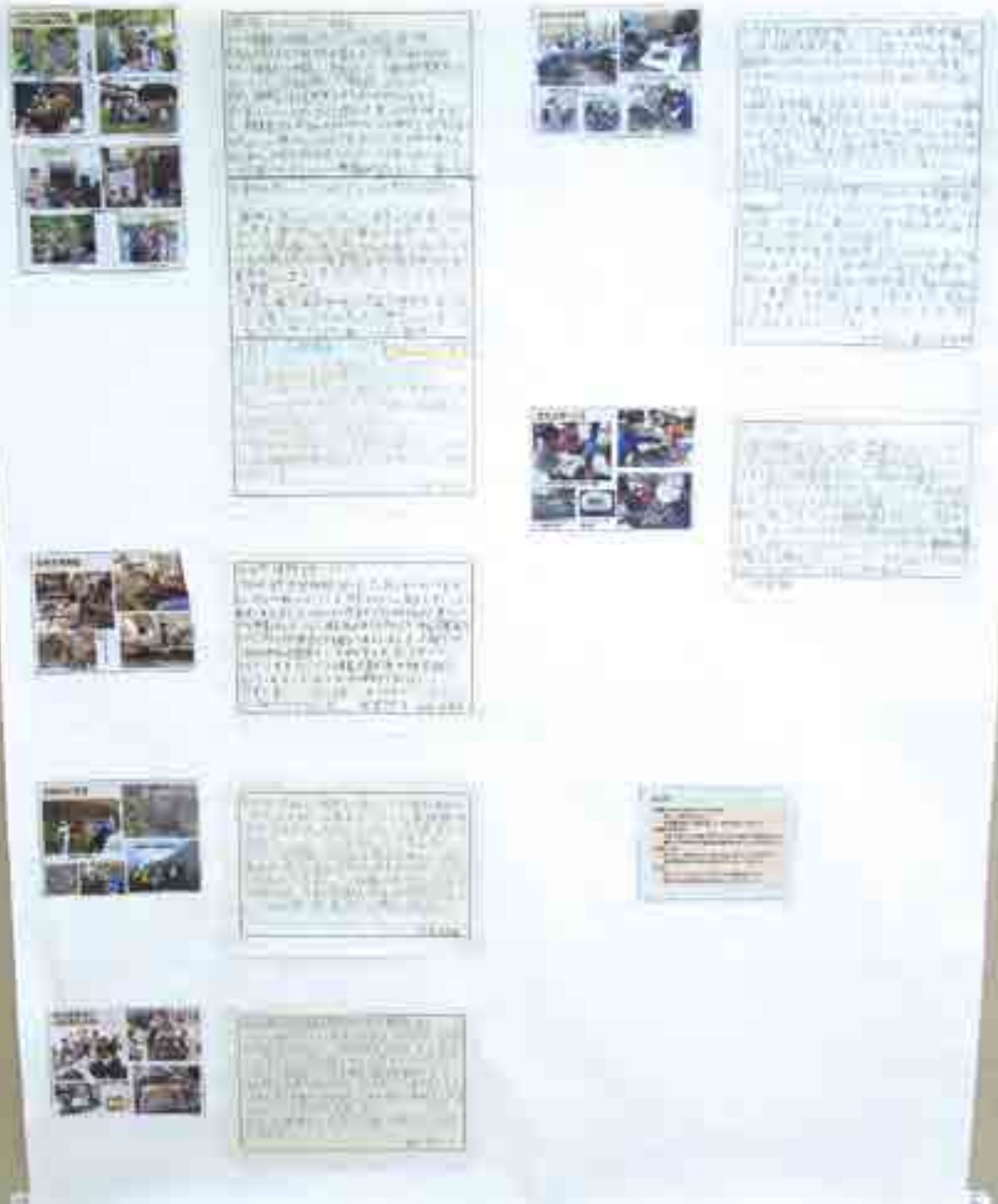


児童文化センター環境冒険隊



児童文化センター—環境冒険隊

前橋市児童文化センター「環境冒険隊」



しらさわエコキッズクラブ

環境問題をぶっ壊す

～SDGsと共に生きる～

SDGsとは?

2016年9月、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略称。17の目標を掲げ、2030年までに達成を目指す。貧困、気候変動、環境汚染、社会的不平等など、世界のさまざまな課題を解決するための指針となる。

SDGsの17の目標

目標番号	目標名
1	貧困をなくそう
2	飢餓をゼロに
3	健康と長寿を達成しよう
4	質の高い教育をみんなに
5	ジェンダー平等を実現しよう
6	安全な水とトイレを世界中に
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8	働きがい、経済成長、雇用
9	産業とイノベーションに力をつぎ込む
10	人や国を豊かに
11	住み続けられるまちづくりを
12	消費と生産のあり方を変える
13	気候変動に具体的な対策を
14	海の豊かさを守ろう
15	陸の豊かさも守ろう
16	公正で包摂的な社会を
17	パートナーシップで目標を達成しよう

SDGsの17の目標

17の目標を達成するための具体的な取り組みや活動を紹介する。

SDGsの17の目標

17の目標を達成するための具体的な取り組みや活動を紹介する。



大島自然たんけんたい

大島自せんたんけんたい

わたしたちの学校は、大島にあり、自然が豊かです。今年、大島自せんたんけんたいの活動を行いました。その中で、大島に特有の植物や動物を調べました。今回は、その活動の様子をご紹介します。

学校の前

学校の前の庭には、いろいろな花が咲いています。アサガオやパンジー、バラなどの花が咲いていました。また、クワやアゲハなどの蝶も飛んでいます。

学校の裏

学校の裏には、いろいろな植物があります。アサガオやパンジー、バラなどの花が咲いています。また、クワやアゲハなどの蝶も飛んでいます。

学校の裏の植物

学校の裏には、いろいろな植物があります。アサガオやパンジー、バラなどの花が咲いています。また、クワやアゲハなどの蝶も飛んでいます。

学校の裏の動物

学校の裏には、いろいろな動物が住んでいます。クワやアゲハなどの蝶、クマゼミやアリのほか、いろいろな虫がいます。

大島自せんたんけんたいの活動

大島自せんたんけんたいの活動は、大島に特有の植物や動物を調べ、その様子をご紹介します。今年、大島自せんたんけんたいの活動を行いました。その中で、大島に特有の植物や動物を調べました。今回は、その活動の様子をご紹介します。

大島自せんたんけんたいの活動の様子

大島自せんたんけんたいの活動の様子をご紹介します。今年、大島自せんたんけんたいの活動を行いました。その中で、大島に特有の植物や動物を調べました。今回は、その活動の様子をご紹介します。

大島自せんたんけんたいの活動の感想

大島自せんたんけんたいの活動は、大島に特有の植物や動物を調べ、その様子をご紹介します。今年、大島自せんたんけんたいの活動を行いました。その中で、大島に特有の植物や動物を調べました。今回は、その活動の様子をご紹介します。

大島自せんたんけんたいの活動のまとめ

大島自せんたんけんたいの活動は、大島に特有の植物や動物を調べ、その様子をご紹介します。今年、大島自せんたんけんたいの活動を行いました。その中で、大島に特有の植物や動物を調べました。今回は、その活動の様子をご紹介します。



こどもエコクラブへ登録してみませんか？

群馬県こどもエコクラブ事務局
(群馬県環境政策課)

「こどもエコクラブ」って何？

こどもと大人で誰でも参加できる全国組織の環境活動クラブです。25年の歴史があり、現在は(公財)日本環境協会が主催し、環境省が後援、群馬県も地域事務局としてクラブの活動を支援しています。活動は、自然観察や調査、ゴミ拾い、リサイクル活動など、自分たちのできる身近な環境活動に取り組めばよいのです。



エコまるとぐんまちゃん

こどもエコクラブの活動

- こども(メンバー)1人と、大人(サポーター)1人から始められます。
 - 環境に関心のある家族や地域団体、公民館や学校での取り組み等*があります。
- *クラブ・委員会活動、学年、PTA、育成会、少年団、ボーイスカウト、児童館活動etc.

登録のメリット

代表的なメリットをあげてみました。

- 環境問題への意識や意欲を高めることができます。
- 活動に役立つツールがもらえる。(メンバーズバッジなど)
- メンバーやサポーターは登録後に「賠償責任保険」の対象になります。
- 学習会や交流会、発表会等の情報が得られます。

登録の方法

次のどの方法でもできます。

- ホームページ上で登録する。(http://www.j-ecoclub.jp/club_entry/)
- ホームページから登録用紙をダウンロードし、メールかファックス、郵便で送る。
- 県や市町村の環境担当窓口で直接申し込む。

くわしくはこどもエコクラブ全国事務局のホームページをご覧ください。



<http://www.j-ecoclub.jp/>

※群馬県のこどもエコクラブ運営について、ご不明な点等ございましたら、下記へお問い合わせください。

群馬県 環境政策課 こどもエコクラブ担当
TEL.027-226-2827 FAX.027-223-0154

令和元年度 市町村事務局一覽

市 町 村	担 当 課	担 当 係	電 話	F A X
前 橋 市	環境政策課	環境森林係	027-898-6292	027-223-8524
高 崎 市	環境政策課	環境企画担当	027-321-1251	027-321-1161
桐 生 市	環 境 課	環境都市推進係	0277-46-1111 (内線575)	0277-43-1001
伊 勢 崎 市	環境保全課	環境企画係	0270-27-2733	0270-24-5253
太 田 市	環境政策課	環境企画係	0276-47-1953	0276-47-1881
沼 田 市	環 境 課	環 境 係	0278-23-2111 (内線77374)	0278-20-1501
渋 川 市	環 境 課	環境政策係	0279-22-2114	0279-24-6541
富 岡 市	環 境 課	環 境 係	0274-62-2823	0274-62-2339
安 中 市	環境政策課	環境推進係	027-382-1111 (内線1883)	027-381-2783
みどり市	生活環境課	環境衛生係	0277-76-0985	0277-76-9813
榛 東 村	住民生活課	環境衛生係	0279-54-2211 (内線122)	0279-54-8225
下 仁 田 町	保健環境課	環 境 係	0274-82-5490	0274-70-3013
片 品 村	農林建設課	環境衛生係	0278-58-2114	0278-58-2110
川 場 村	むらづくり振興課	森林環境係	0278-52-2111	0278-52-2333
昭 和 町	産 業 課	産業振興係	0278-24-5111 (内線151)	0278-24-5254
みなかみ町	生活水道課	環境政策室	0278-25-5003	0278-20-2003
大 泉 町	環境整備課	環 境 係	0276-63-3111 (内線562)	0276-63-3921

※表にない市町村では、環境担当窓口におたずねください。



「エコまる」と「がんばりアースクラブ」は、こどもエコクラブのイメージキャラクターです。



群馬県 森林環境部 環境局 環境政策課 環境推進係
こどもエコクラブ群馬県事務局

令和2年3月発行

〒371-8570
群馬県前橋市大手町一丁目1番1号
電話 027-226-2827